

# 令和 7 年度 牧之原市総合教育会議

日時 令和 7 年 12 月 17 日（水）

午後 1 時 30 分～午後 4 時

会場 牧之原市役所 榛原庁舎 4 階会議室

## 1 開 会

## 2 市長挨拶

## 3 協議事項

- ・ 牧之原市の学びの保障

～不登校児童生徒の対応について～

【資料 1】

## 4 報告事項

- ・ 牧之原市の部活動について考える

【資料 2、3】

## 5 連絡事項等

## 6 閉 会

### <配布資料>

【資料 1】 牧之原市の学びの保障 ～不登校児童生徒の対応について～

【資料 2】 牧之原市の部活動について考える

【資料 3】 指導者不足を補うために市職員が担うもう一つの役割  
～牧之原市職員の兼業について～

# 牧之原市の学びの保障

## ～不登校児童生徒の対応について～



令和7年12月17日(水)

# 牧之原市の教育とは？

- 小中一貫教育
- 起郷家教育
- 生成AIを使った学び



では、  
「生徒指導」とは、何でしょうか？



## 生徒指導とは・・・

- 児童生徒が、社会の中で自分らしく生きることができる存在へと、**自発的・主体的に成長や発達する過程を支える教育活動**のことである。なお、生徒指導上の課題に対応するために、必要に応じて指導や援助を行う。



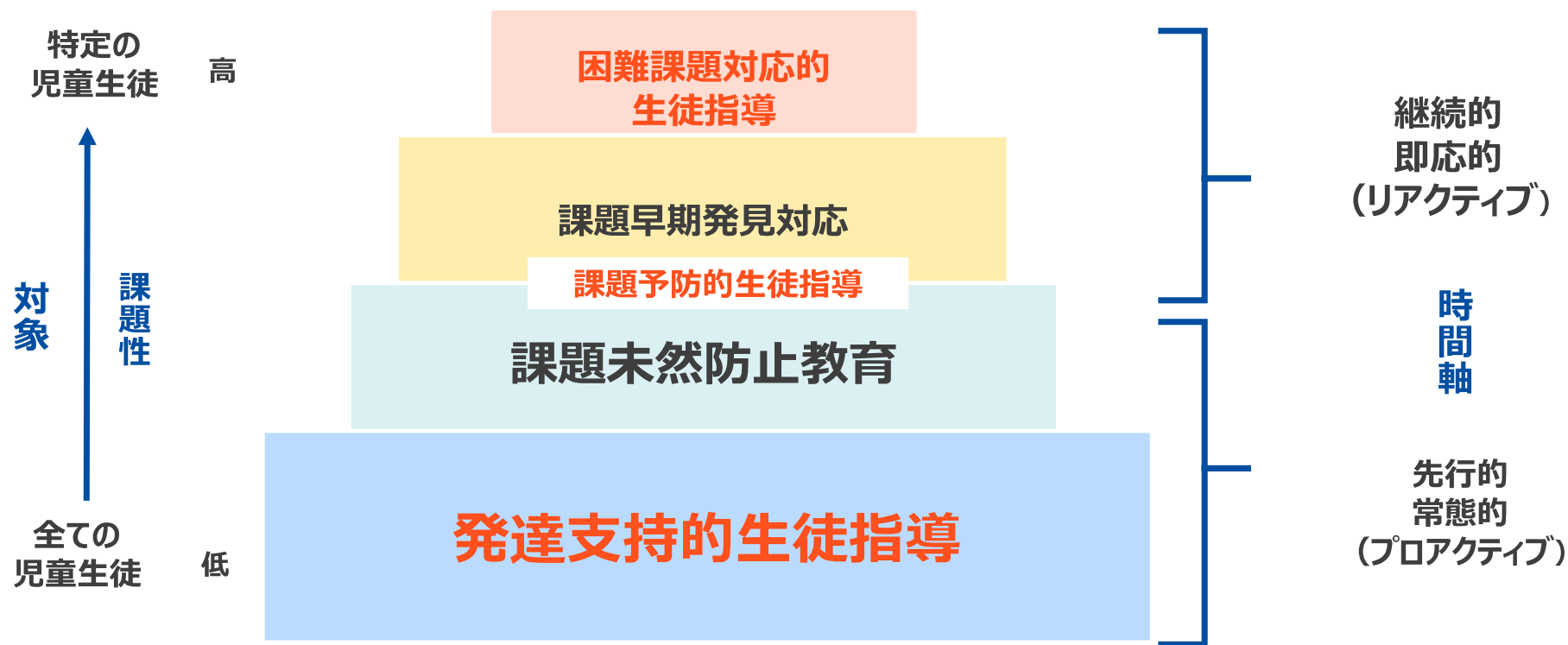
- 生徒指導は、児童生徒が**自身を個性的存在として認め**、自己に内在しているよさや可能性に**自ら気づき、引き出し、伸ばす**と同時に、社会生活で必要となる**社会的資質・能力を身に付けることを支える**働き（機能）。

※生徒指導提要より抜粋

令和4年12月に改訂

“させる指導” から “支える指導” へ

# 生徒指導の2軸3類4層による重層的な支援構造



## 対象範囲に基づく3つの類型

- **発達支持**：全ての児童生徒
- **課題予防**：全ての児童生徒または一部の児童生徒
- **困難課題対応**：特定の生徒

## 対象及び課題性に基づく4つの層

- **発達支持**：特定の課題を想定しない全ての児童生徒
- **未然防止**：特定の課題を想定する全ての児童生徒
- **早期発見対応**：特定の課題を想定する一部の児童生徒
- **困難課題対応**：困難課題を抱える特定の生徒

## 2つの時間軸

- **プロアクティブ**：課題が発生する前に常態的・先行的に行う
- **リアクティブ**：課題が生じた後に即応的・継続的に行う

## 発達支持的生徒指導とは……

- 特定の課題を意識することなく、**全ての児童生徒を対象に、学校の教育目標の実現に向けて、教育課程内外の全ての教育活動において進められる生徒指導の基盤**となるもの。
- “発達支持的”というのは、児童生徒に向き合う際の基本的な立ち位置を示す。すなわち、**あくまでも児童生徒が自発的・主体的に自らを発達させていくことが、尊重され、その発達の過程を学校や教職員がいかに支えるかという視点**に立っている。
- 具体的には、学校では、日々、教職員から挨拶、声かけ、励まし、賞賛、対話、授業や学校行事等を通じて個と集団へ働きかけが行われている。
- こうした中で、児童生徒は、自己理解力や自己効力感、コミュニケーション力、思いやり、共感性などの社会的資質・能力を身に付けている。

つまり、発達支持的生徒指導とは、

未然防止

# では、「不登校」とは？



何らかの心理的、情緒的、身体的  
あるいは社会的要因・背景により、  
登校しない、あるいはしたくてもできない状況にあるため

 日以上欠席した者

のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの

## 教育機会の確保は法で定められている

不登校は、取り巻く環境によっては、どの児童生徒にも起こり得るものとして捉え、不登校というだけで問題行動であると受け取られないよう配慮し、児童生徒の最善の利益を最優先に支援を行うことが重要である。

不登校児童生徒が行う多様な学習活動の実情を踏まえ、個々の不登校児童生徒の状況に応じた必要な支援が行われることが求められるが、支援に際しては、登校という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒が自らの進路を主体的に捉えて、社会的に自立することを目指す必要がある。なお、これらの支援は、不登校児童生徒の意思を十分に尊重しつつ行うこととし、当該児童生徒や保護者を追い詰めることのないよう配慮しなければならない。

# 牧之原市 不登校支援のイメージ

## 公的教育機関(フールール・心の相談室)と民間施設等の連携推進

(県) しずおかバーチャルスクール

学校に行きたく  
ないなあ～

学校・教室

別室登校  
(校内教育支援センター)

心の相談員  
スクールカウンセラー  
スクールソーシャルワーカー  
福祉相談課 等

こども第3の居場所・・・等

教育支援センター  
(市)

フー  
スクール  
(民間)

フールールでやってみる

不登校の子どもたちの居場所づくり(受け皿)を増やしていく

# 不登校への対策

- 新たな不登校児童生徒を防ぐ
- どこにもつながらない児童生徒を限りなく減らす

# 学校はどのようにその子に向き合うか？

## 新たな不登校児童生徒を防ぐ対策



11



学校・教室

10

## その子の背景を考える

職場の同僚であった彼女と結婚し、  
待望の娘が生まれ、子どもの未来を  
語り合っていた矢先、突然の事故で  
妻を亡くし、深い悲しみに包まれ  
ながらも、仕事と慣れない  
家事や育児に奮闘し、男手  
ひとつで25年間育てた娘の  
結婚式帰りの電車で酔っ払っている  
おやじが娘と今日までのことを  
思い出して感慨深くなっているところ

想像しよう、それぞれのストーリー。

人は、それぞれ背景や事情があって、同じ電車に乗っただけではその一部分しか見えていません。  
しかし、ついその一部分だけで判断してしまうことが多いわたしたち。ひとりひとりが少しずつ  
それぞれのストーリーを想像することで、新たな理解と共感が生まれて優しい世界が広がるかも。  
あなたも目の前の人のストーリー、想像してみませんか。

気づきを、動きへ。

ACジャパン広告学生賞



新聞広告部門 応募作品

ACジャパン広告学生賞 11

# 学校はどのようにその子に向き合うか？

## ★ケース会議

- ・学校内でのチーム体制の構築
- ・児童生徒への支援検討

## ★スクール・ ソーシャルワーカー

- ・問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけ
- ・関係機関等へのネットワークの構築・連携及び調整



## ★スクールカウンセラー

- ・児童生徒へのカウンセリング
- ・カウンセリングに関する教職員及び保護者に対する助言・援助

## ★福祉相談課

- ・家庭へのサポート、生活改善・支援等  
(食料支援・こども第3の居場所・・・等)

それぞれの立場、機関で連携して助ける。

# 学校はどのようにその子に向き合うか？

## 心の健康観察の取組

※未然防止の観点から



- 牧小・勝小でトライアル
- 1人一台端末を利用したの【心の健康観察】
- 朝と帰りに入力。
- 今の気持ちを晴・曇り・雨・雷」と4段階で入力。
- 「雷」が続く児童生徒名にアラート表示。
- 管理職・学年主任等で共有。気になった子に声掛け。
- スクールカウンセラーと共有
- チームで対応。

見逃さない！！ 13

学校はどのようにその子に向き合うか？

## 校内教育支援センターの取組



# 校内教育支援センターの役割

心の相談室（ほっとルーム）

## ☆期待される効果☆

- ・不登校の兆候がみられる子どもが早期の段階で学校内で安心して学習や相談が受けられる。
- ・不登校から学校復帰する段階の居場所としても活用

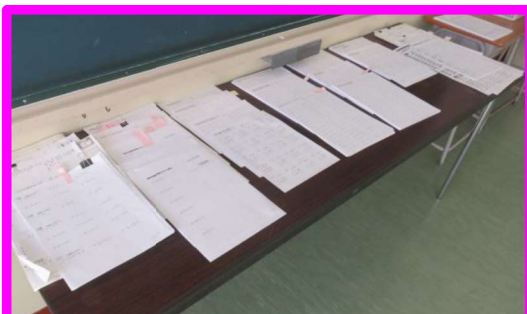
榛原中学校



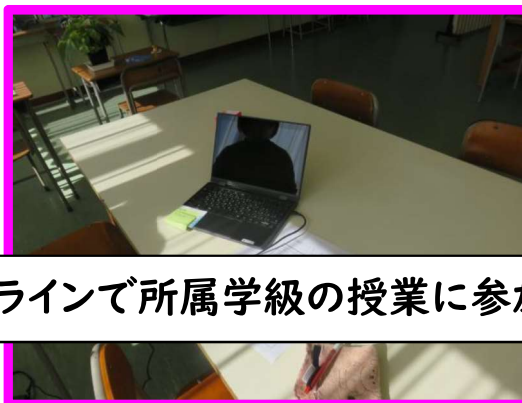
相良中学校



牧之原中学校



自分にあったプリントに取り組む。



オンラインで所属学級の授業に参加。



工作や手芸等、心を落ち着かせる活動。

# 校内教育支援センターの充実

## 牧之原中学校

くまご3つ♡  
136.1cm  
4.8kg

クロームス7  
英語

11/5(水)の給食  
・うどん  
・肉うどん  
・じゃがいもで揚げたお茶漬け  
・若干大根のはりほり  
・ヨーグルト

美術作品  
11/13迄  
石津宛へ



お知らせで給食や提出物の確認



カードゲームを使っでの交流  
コミュニケーション能力を養う。



オンラインで所属学級の授業に参加



自分の居場所を確保

# 静岡県版SEL

(ソーシャル・エモーショナル・ラーニング)  
～新・人間関係づくりプログラム～  
の実施について



公式キャラクター  
しずまる



自信

思いやり



やり抜く力  
など

- ・ コロナ禍による厳しい幼少時期
- ・ 少子化による遊びの質、集団の質の変化

社会情動的スキルが十分に育ちにくい状況

# 静岡県版SELが育成を目指すスキル

## 自己理解・ 他者理解

自分や相手の気持ちを大切にできる。

- ・ 自他への気づき
- ・ 自己受容
- ・ 自尊心
- ・ 自信 等

## こころよい 人間関係

自分も相手もこころよい関係をつくることができる。

- ・ 対人関係
- ・ 社交性
- ・ 敬意
- ・ 思いやり 等

## セルフ マネジメント

自分の気持ちや行動を管理できる。

- ・ 自己のコントロール
- ・ 責任ある意志決定
- ・ 忍耐力
- ・ 目標への情熱  
楽観性 等



# 1 時間の授業の流れ

「SELの約束」の確認

「3つの柱」の確認

本時のねらいを理解

本時の活動

振り返り



小・中 各学年、年間4回（以上）実施

## 4 展開

活動	留意点
1 「自分も相手も大切に」について確認する。 【2分間】	
2 本時のねらいを理解する。【3分間】 ・みんなで楽しもう。 ・もう全員の名前覚えたよ。 ・ちょっと不安だな。	○新しく出会った仲間の名前を覚えるとともに、これから仲良くなれるよう、積極的に声を掛けることを確認する。
3 「〇〇さんは！？ゲーム」の説明を行う。 【5分間】	○教師がゲームの動きをモデリングし、活動の
・ 途中省略	
名前を聞き、ゲームを再開する。	がある児童について把握する。
6 振り返りをする。【5分間】 ・〇〇さんの名前を覚えることができたよ。 ・人数が多いから難しかったよ。 ・今まで話したことがなかった人と話すことができたよ。 ・たくさん友達の名前を覚えることができたか	

試しにやってみましょう！



行くとしたら？

海 or 山

今、ほしいものは？

時間 or お金

好きなものは？

お茶 or コーヒー

2人組で、1人3分程度 話してみましょう！

# 不登校への対策

- 新たな不登校児童生徒を出さない
- どこにもつながらない児童生徒を限りなく減らす

# 児童生徒一人一人に応じた多様な学びの考え方

児童生徒が不登校になった場合でも、小・中学校等を通じて、学びたいと思った際に多様な学びにつながるができるよう、不登校児童生徒の個々のニーズに応じた受け皿を整備することが必要

## ○学校に行くことができるが、自分のクラスに入りづらい児童生徒



### 校内教育支援（心の相談室・ほっとルーム）

- ・学校内の空き教室等を活用し、児童生徒のペースに合わせて相談に乗ってくれたり、学習のサポートを受ける。
- ・学校には行けるが自分のクラスに入りづらい時や、気持ちを落ち着かせてリラックスしたい時に利用するなど、緩やかに学校復帰や在籍学級に復帰する場として活用できる。

## ○家から出ることができるが、学校に行くことができない児童生徒



### 教育支援センター「フルール」

- ・教育委員会が開設しており、相談員とともに個別の学習に取り組む。また、在籍校と連携して学校行事の共有や児童生徒の学習状況を共有し、相互から支援を行う。

### 民間団体（フリースクール）等

- ・在籍校や教育委員会と連携しながら、学習や体験活動等に取り組む。

### 市内福祉サービス等

- ・「子ども第3の居場所」、「放課後等デイサービス」、「家庭児童相談」への接続。

## ○家から出ることができない児童生徒



### しずおかバーチャルスクール等

- ・県が運営する仮想空間メタバース内「しずおかバーチャルスクール」にオンラインでの交流・授業配信等を自宅でうける。

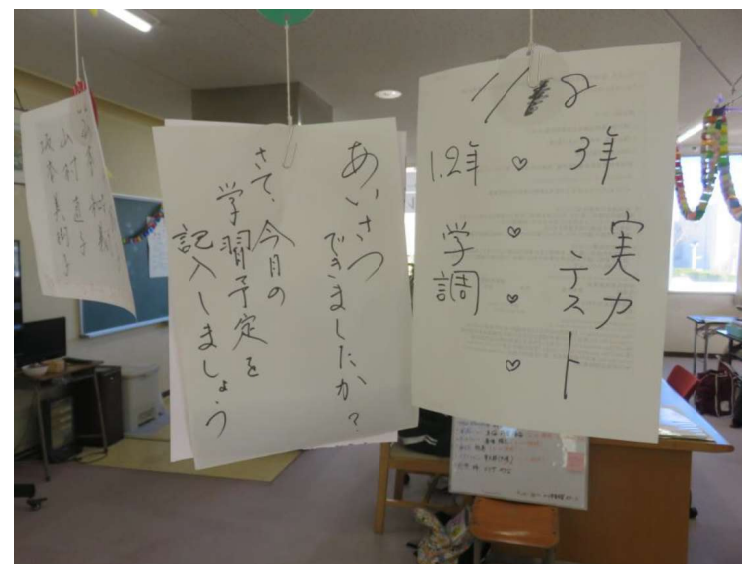
### アウトリーチ支援

- ・学校とつながっていない不登校児童生徒及びその保護者に対して、在籍校からオンラインでの授業配信やチャット等でのやりとりを行う。また公的な福祉サービスと連携し、定期的に訪問を行う。

## 学校へ行くことができない子供たちへの学校以外の居場所づくり



# 牧之原市教育支援センター 「フルール」について



# 学習支援・各種行事イベント



## ◇学習支援

- ・個別対応
- ・学校のテスト・プリントをフルールで行う

## ◇各種行事への取組

- ・運動会、クリスマス会
- ・書き初め会、新年会



学校へ行くことができない子供たちへの居場所づくり

## 牧之原市公的教育機関と 民間施設の連携推進

～ 市内連携する民間フリースクール ～



# 市内で連携するフリースクールについて

## みいちゃん家

ホッと安心できる居場所

ち  
「みいちゃん家」

不登校児童生徒の居場所「フリースクール」

【対 象】不登校の小・中学生・高校生  
及び18歳以下のお子様

【月額利用料】12,000円（月10回）

【開所日】火・木・金（変更あり）

【時 間】10:00～14:00  
（お試し期間、面談等を設けています）

入会金  
10000円  
1日  
1200円

月10回  
火・木・金  
12000円

「そのままの君で大丈夫！」

いってきます！

ただいま！

一緒に過ごしていく中で  
笑顔や安心に繋がればいいな♪

〒421-0522  
牧之原市相良 331-2

（代表）河原崎みち子

お問い合わせください

ホームページ




## 凜・百花春

多目的スペース  
「凜・百花春」

ぜひ、遊びにきてください！

誰が行ってもいいの？ いつ開いているの？  
赤ちゃんから、お年寄りまで、どなたでもおいでください。  
いつも、開いています。  
市内外、県外からもたくさんの方が来てくださっています。

どこにあるの？  
住所：牧之原市静波1699番地49  
150号線にあるココスの北側辺りです。

お問い合わせ






1回利用するの  
に、500円  
※応相談

連携するとは・・・ 要録上の出席扱いとなる

# 市内フリースクールとの公民連携

## 凧・百花春

- ・8月にフルール職員とフルールに通室する子どもたちと「凧・百花春」に訪問。
- ・ゲームやグループエンカウンターを行った。



## みいちゃん家

- ・スクールソーシャルワーカーと活動の見学
- ・フルールとフリースクールを知りたい保護者や子どもと活動の見学。



連携するとは・・・ 自分の居場所の確保、人と関わる場所の提供  
保護者の相談先を増やし、孤立化を防ぐ

# 家から出ることができない子供たちへの居場所づくり

## 県での取組

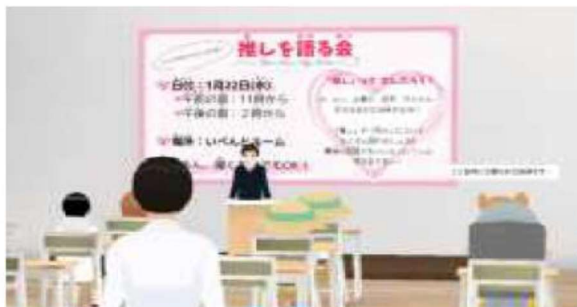
### しずおかバーチャルスクールについて



# しずおかバーチャルスクール

## しずおかバーチャルスクール

やさしい日本語版も9月より開校



オンライン交流

オンライン学習

学びと居場所が  
つながる・ひろがる  
学びの場の提供  
しずおかバーチャルスクール

オンライン体験



## 不登校の問題とは

「学校に行かない」ことではなく、  
発達を促す**学びの機会**がなくなること



誰一人取り残さない**学びの保障**を最優先に支援

社会的自立に向けた進路を、**多様な選択肢**  
**の中から主体的に選べる環境の整備**

# 牧之原市 不登校支援のイメージ

## 公的教育機関(フールール・心の相談室)と民間施設等の連携推進

(県) しずおかバーチャルスクール

学校に行きたく  
ないなあ～

学校・教室

別室登校  
(校内教育支援センター)

心の相談員  
スクールカウンセラー  
スクールソーシャルワーカー  
福祉相談課 等

こども第3の居場所・・・等

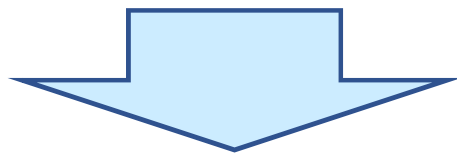
教育支援センター  
(市)

フー  
スクール  
(民間)

フールールでやってみる

どこにもつながらない児童生徒を限りなく減らしたい

様々な立場の大人（教師・保護者・地域人材）が  
地域の“宝”である子どもたちを  
温かく見守り、困っている子を支えていく



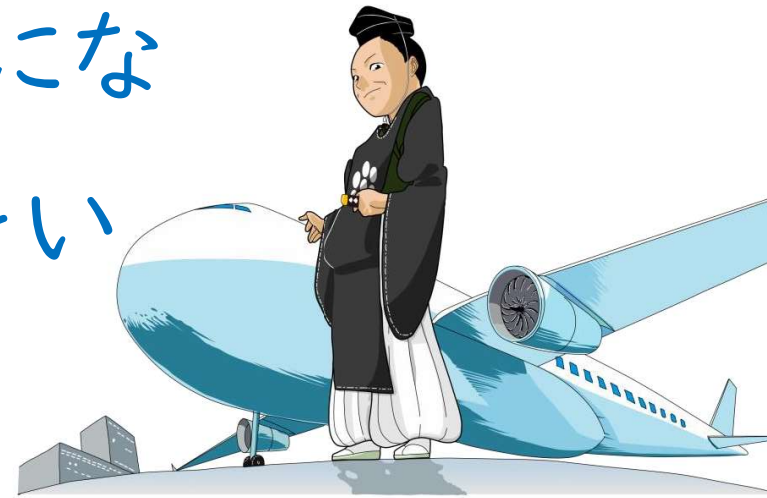
魅力ある牧之原市へ



# 御清聴ありがとうございました。

今日、紹介した内容で

- ・工夫すべき点や、より良い方向になる点があれば御指導・御助言をいただきたい。



この後の御協議宜しくお願いいたします。

# 牧之原市の部活動 について考える

今のところのまとめと着地点の模索

部活動地域展開検討委員会の開会にあたり

# 牧之原市の現状

牧之原市では、**希望する教員**と**地域の指導者**で  
**地域連携等を模索**しながらも  
**子どもたちの活動の場を持続可能なもの**に  
していきます。

(部活動を残します)

R5に、もう正式に  
着地している

- ◆ 指導者と生徒が目標を共有し、目標達成をめざし主体的に活動します。
- ◆ 生徒は、仲間と力を合わせ、よりよい集団をつくります。
- ◆ 指導者は、短時間で質の高い練習を工夫し、効率よい練習をめざします。
- ◆ 粘り強く最後まであきらめない心を育みます。



市の大き  
さと人口

学校間の  
距離

学校数や  
活動生徒数

指導者報酬

地域クラブ化の難しさ

R5

杉山准教授+代表校長+P  
+団体代表+事務局

- ・「学校部活動地域移行検討委員会」  
及び「学校部活動地域移行検討部会」
- ※休日の運動部活動の地域移行に向け  
た改革について

学校部活動の価値

生徒の  
充実感

保護者の  
期待感

一部教員の  
やりがい

令和4年スポーツ庁・文化庁策定

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的な  
ガイドライン」において、**部活動の地域移行を強く推し進める方針**を  
出したことが始まり。

# R7 牧之原市中学校の部活動の現状

●3中学校とも、昨年度までに「希望加入制」となった。

※部活動名が黒文字の部活はR7年度時点で、「部活動指導員」がついている部活。赤文字の部活は、教員のみが顧問をしている部活。

合同部活動は現状、野球、サッカー、男子バスケの3つ

榛原中学校 全校生徒513名

部活加入者※3年含む341名

部活動  
所属率  
66.5%

外部クラブ所属者114名

無所属者 58名

部活加入者学年別内訳(全15部活)

No.	部活動	1年	2年	3年	特別支援	合計
1	女子バレーボール部	6	5	13	0	24
2,3	卓球部(男・女)	9	17	14	0	40
4	陸上競技部	6	11	6	0	23
5,6	バスケットボール部(男・女)	21	3	11	1	36
7	サッカー部 合同	7	8	9	0	24
8	女子ソフトボール部	1	7	6	0	14
9	野球部 合同	6	2	7	0	15
10,11	ソフトテニス部(男・女)	16	23	18	0	57
12	剣道部	5	6	7	0	18
13	吹奏楽部	18	15	15	1	49
14	美術部	7	10	7	0	24
15	理科部	3	2	4	8	17
部活動に所属する生徒数		105	109	117	10	341
外部クラブに所属する生徒		46	39	28	1	114
部活動やクラブに無所属の生徒数		11	22	15	10	58
学年人数計		162	170	160	21	513

相良中学校 全校生徒386名

部活加入者※3年含む284名

部活動  
所属率  
73.6%

外部クラブ所属者 66名

無所属者 36名

部活加入者学年別内訳(全14部活)

No.	部活動	1年	2年	3年	特別支援	合計
1	野球部 合同	3	1	1	0	5
2,3	バスケットボール部(男・女)	10	8	9	0	27
4	女子バレーボール部	7	2	4	0	13
5,6	ソフトテニス部(男・女)	9	16	12	1	38
7	サッカー部 合同	5	9	9	1	24
8	女子ソフトボール部	2	8	7	0	17
9	卓球部	7	6	8	1	22
10	陸上競技部	15	5	9	4	33
11	剣道部	6	6	9	0	21
12	吹奏楽部	17	8	14	1	40
13	パソコン部	9	4	10	6	29
14	美術部	2	12	0	1	15
部活動に所属する生徒数		92	85	92	15	284
外部クラブに所属する生徒		29	19	18	0	66
部活動やクラブに無所属の生徒数		6	13	12	5	36
学年人数計		127	117	122	20	386

牧之原中学校 全校生徒91名

部活加入者※3年含む40名

部活動  
所属率  
44.0%

外部クラブ所属者 35名

無所属者 16名

部活加入者学年別内訳(全6部活)

No.	部活動	1年	2年	3年	特別支援	合計
1	野球部 合同	2	3	2	0	7
2	剣道部	0	1	1	0	2
3	女子バレーボール部	8	3	4	0	15
4	吹奏楽部	3	4	1	0	8
5	総合文化部	0	1	5	2	8
6	男子バスケットボール部 合同	0	0	0	0	0
部活動に所属する生徒数		13	12	13	2	40
外部クラブに所属する生徒		10	12	12	1	35
部活動やクラブに無所属の生徒数		7	7	2	0	16
学年人数計		30	31	27	3	91

市全体での部活動所属率  
67.2%

外部クラブの種類は、サッカー、ダンス、硬式野球、軟式野球、硬式テニス、バドミントン、陸上、スイミング、空手、書道、バレエなど様々で、40団体以上への所属がある。

# 牧之原市で 理想の実現に障壁となっていること

① **人がいない。**（希望する先生が少ない。地域の指導者不足。）

R6市内 3 中学校で、部活動指導を  
希望する先生は 6 名(R6末)でした。  
(先生の 9 割は希望していない)

部活動指導員は 5 名。（外部指導者は 10 名いるが引率はできない）  
部活動指導員の補助金が全県で予算オーバーし、当初予定の金額がつけられない事態も起きている。

近隣市町は「土日の部活をなくす」と  
言っている。まだやらなければいけない  
ならば、他市町に勤めたい…。

報酬次第で  
希望することも？

# 牧之原市で 理想の実現に障壁となっていること

## ②財源がない … 指導者の報酬

- ・ 「部活動指導員」を配置するには…

市の会計年度職員となる。※現在牧之原市で5名。

※今の「外部指導者」が全員「部活動指導員」になれるかということ、ほとんどなれない。

もちろん学校の先生は部活動指導員になれない。

時給制 1,433円/h (但し400h以内/年)

財源は国・県から報酬の2/3の補助、残りの1/3を市から出している。

- ・ 学校から切り離してクラブに…

「部活動指導員」の制度は使えない(「部活」ではないから)

指導者の報酬は「受益者負担」になる→競技者が少ないクラブは？

市の予算にも、今は地域クラブへの財源はない

# 牧之原市の現状

市の  
さと

牧之原市では、**希望する教員と地域の指導者**で  
**地域連携等を模索**しながらも  
**子どもたちの活動の場を持続可能なもの**に  
していきます。

(部活動を残します)

R5に、もう正式に  
着地している

- ◆ 指導者と生徒が目標を共有し、目標達成をめざし主体的に活動します。
- ◆ 生徒は、仲間と力を合わせ、よりよい集団をつくります。
- ◆ 指導者は、短時間で質の高い練習を工夫し、効率よい練習をめざします。
- ◆ 粘り強く最後まであきらめない心を育みます。



【指導者不足】問題  
【指導者の報酬】問題

方針は現況において考えると  
「持続可能」なものなのか？  
という課題感が生まれた。

生  
充

令和4年スポーツ庁・文化庁策定

「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的な  
ガイドライン」において、**部活動の地域移行を強く推し進める方針**を  
出したことが始まり。

# ちなみに国(スポーツ庁・文化庁)では…

○令和 8年度～10年度

「改革実行期間(前期)」

○令和11年度～13年度

「改革実行期間(後期)」

地域の実情等を踏まえつつ、  
「できる限り前倒し  
での実現」  
をめざすことが望ましい

☆休日：改革実行期間内に、原則、**全ての学校部活動において**  
**地域展開の実現**を目指す。

※「地域移行」から変更：学校部活動から地域クラブ活動への転換を表す名称

★平日：各種課題を解決しつつ、**更なる改革を推進**。  
(まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証)

# ちなみに国(スポーツ庁・文化庁)では…

**地方公共団体は、** (中略)中学校の生徒が地域においてスポーツに親しむ機会を確保するために必要な施策を講ずるよう努めなければならない。

これらの実現のために「**スポーツ基本法**」を令和7年に改正  
⇒ (中学校の生徒が継続的にスポーツに親しむ機会の確保)  
として、**法律を変えた。** 【第十七条の二】

**国は、** 地方公共団体に対し、(中略)経費の補助その他の援助を行うよう努めるものとする。

# ちなみに国(スポーツ庁・文化庁)では…

## まとめると

(国は)地域展開を進めるために  
「**お金を出すよ**」と言っている。  
(これらが「根拠法令」となる。)

どのように出してくれるか  
今わかっていること (R8)

## I. 部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進

### (1) 部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進

#### ① 地域クラブ活動の活動費等の支援

〔指導者謝金  
事務局人件費等〕



補助金

相談・サポート窓口の設置、アドバイザーの派遣など伴走支援

取組状況のフォローアップ、課題への対応策の創出、好事例の横展開

委託費

指導・リスクマネジメントの手引き、動画ポータルサイト

(2) 地方公共団体への伴走支援と安全安心・質の高い指導の担保等

#### ② 経済的困窮世帯の生徒への支援 (参加費・保険料)



#### ③ 推進体制の整備等

〔コーディネーターの配置  
人材バンクの設置・運用等〕



II. 中学校における部活動指導員の配置支援を継続  
【国1/3、県1/3、市1/3】

補助金

## III. 地域における新たなスポーツ環境の構築等

公立中学校の施設の整備・改修支援

大学生が卒業後も継続的に指導にあたる仕組み

指導者養成のための講習会や暴力等の根絶

補助金

# ちなみに国(スポーツ庁・文化庁)では…

スポーツ庁より R7年 9月

「地域クラブ活動に関する認定制度（イメージ案）の概要」  
が示され、民間のクラブチーム等との区別や質の担保等の観点から、国として、地域クラブ活動の定義・要件や認定手続等を示した上で、市町村等において認定を行う仕組みを構築。

これに併せて、「認定地域クラブ活動指導者」登録制度も動き出す予定。

公認の「部活動の後釜組織」  
をつくろう という動き。

R7年12月に新展開アリ。国では11月下旬に「部活動の地域展開の加速化」が閣議決定され、予算に組み込まれることが決定的になり、補助金の話が具体になってきた。12月に各自治体の来年度予定の調査が入った。予算詳細は1月以降に出る予定。

認定制度に向けて  
どのようにお金が  
出るかはまだ示されて  
いない。が、  
「低廉な参加費  
で」と謳っていて、  
国は3000円/月という  
基準をもっている…。  
ということは…

R?

## 協議を重ねて

R7

近年の動き

- ・自由加入
- ・部活動ガイドライン
- ・外部指導者の導入
- ・部活動指導員の導入

扱い  
部活動

指導者  
教員

部活動指導員  
外部指導者

部活動地域展開検討委員会

R8から部活動の指導者の数が足りない

R8

土日の活動は「希望する教員」と「地域の指導者」で部活動を継続の実現

扱い  
部活動

指導者

教員(希望)  
部活動指導員  
外部指導者

部活動指導員の増員が必要

部活動地域展開検討委員会

部活動地域展開検討委員会

部活動地域展開検討委員会

まずは  
土日！！

現状の市の方針

休日の部活動指導を「希望する教員」と「地域の指導者」で指導する“地域連携”を進め、部活動を持続可能なものとしていきます。(R8を目途に)

地域クラブ化

部活動をなくし、すべて地域クラブへ。

指導者：地域指導者（教員含む）

扱い  
クラブ

市の認定クラブ化

部活動の正式な後釜クラブに認定する制度をつくり、部活組織のままクラブへ。

指導者：認定クラブ地域指導者（教員含む）

扱い  
クラブ

合同部活動・認定クラブ・地域クラブ混在型

クラブ化への折り合いのついたところから部活でなくしていく。

指導者：地域指導者、認定クラブ地域指導者(教員含む)、教員(希望)、部活動指導員、外部指導者

扱い  
ミックス

市内合同部活動

全部活動を合同部活動にし、部活数を減らし指導者を確保。30部活→15部活

指導者：教員(希望)、部活動指導員、外部指導者

扱い  
部活動

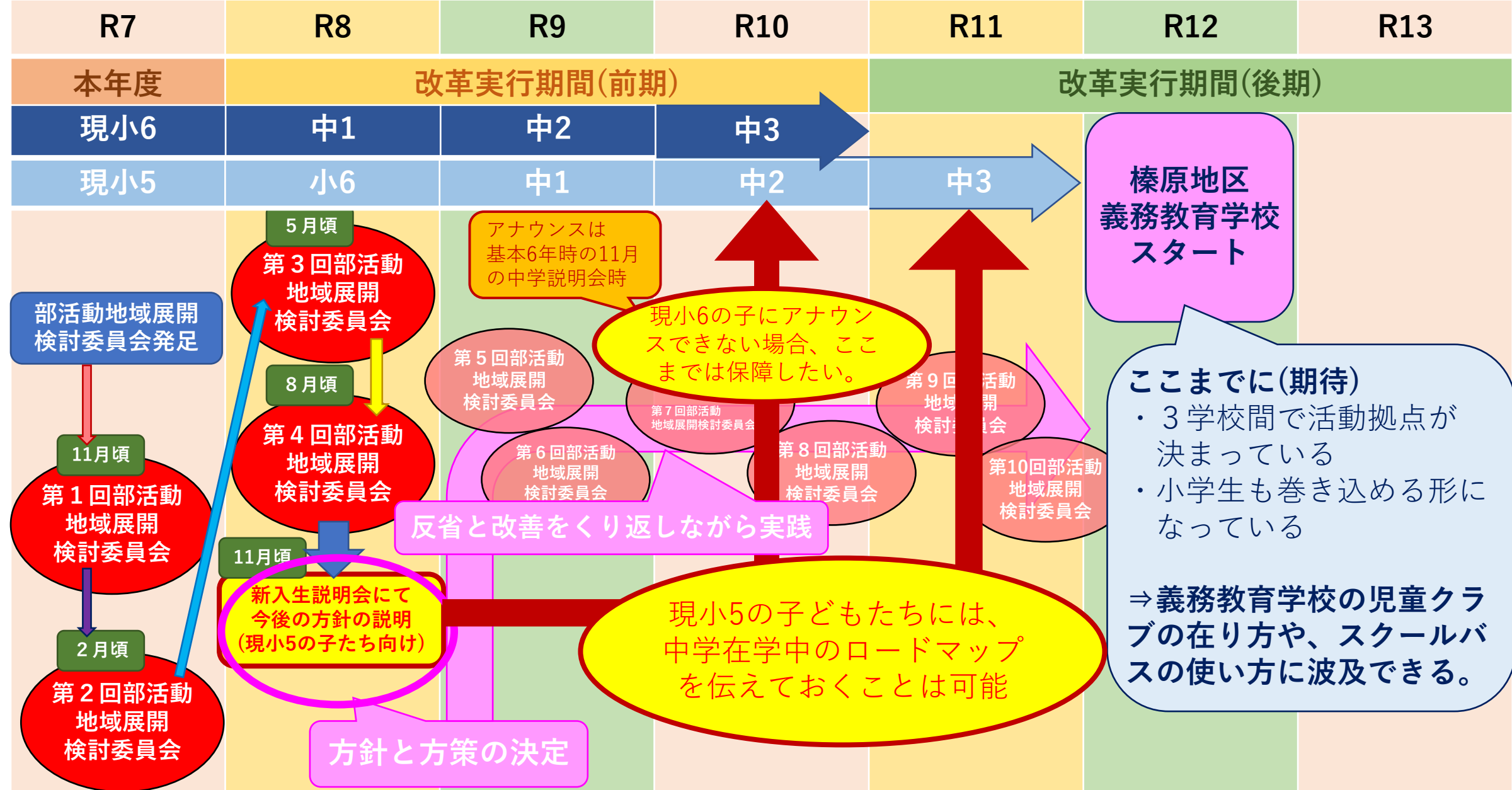
現状通り

希望する教員と地域指導者による部活動（合同部活動含む）or土日は地域のクラブへor土日はやらない

指導者：教員(希望)、部活動指導員、外部指導者

扱い  
部活動

# 部活動地域展開検討委員会ロードマップ(案)

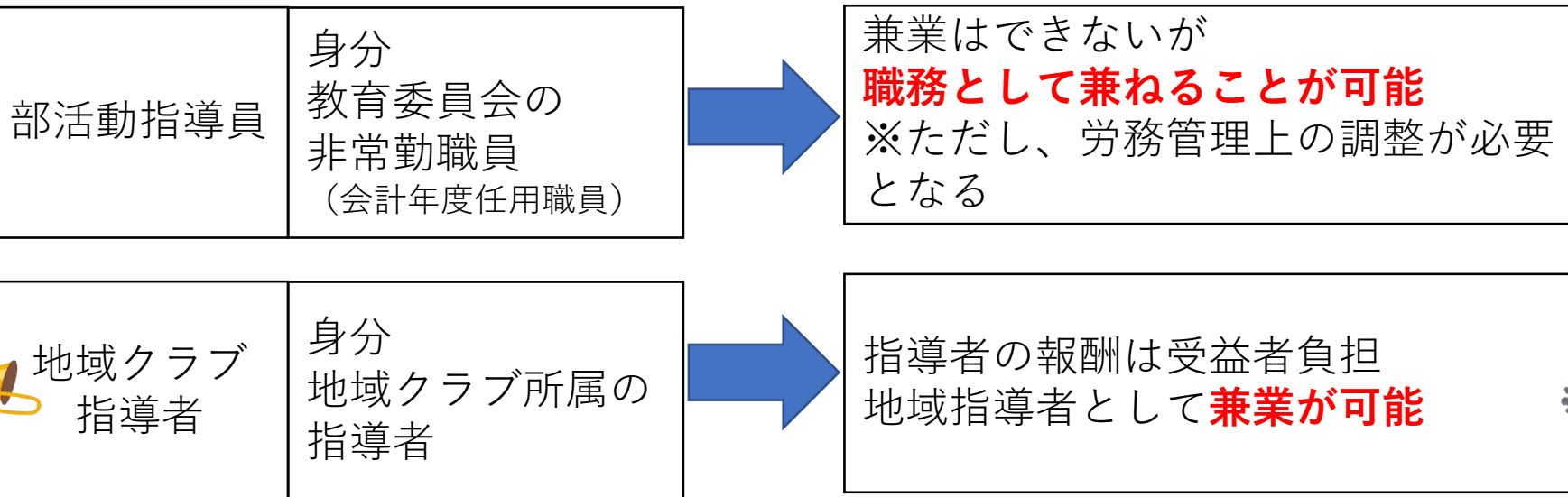


# 指導者不足を補うために市職員が担うもう一つの役割 ～牧之原市職員の兼業について～

## ねらい

- ・子どもたちの活動の場を持続可能なものにするため、職員の特技や経験を活かし、指導者不足など地域への貢献と課題の解決を図る

## 立場による兼業の可否



※このような事例以外にも、県では『地域・社会貢献』として「過疎地のバス運転手」や「プロスポーツチームの支援」、『政策課題解決』として「ライドシェアのドライバー」など、公務員の兼業を認める方針である

